

国際第4委員会

北嶋 委員長 (NEC)
杉山委員長代理 (日立製作所)

活動方針

法律・判例に記述されない、現地で起きている現象を現地調査を基軸にして把握し、
会員企業への情報発信、課題抽出、対策検討を行う



第一小委員会 実施報告書調査班

委員長代理、杉山 貴志 (日立製作所)
北詰 敬之 (スズキ)
藤田 江里 (キョーリン製薬ホールディングス)

活動テーマ：インド実施報告書記載内容の調査・分析

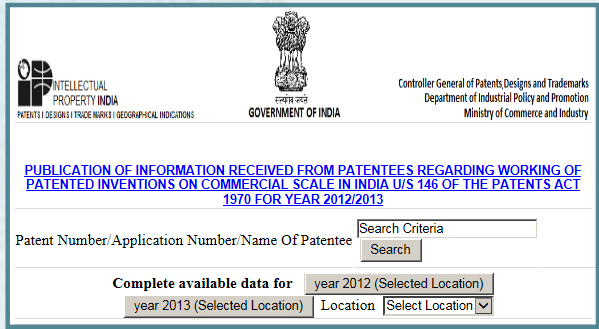
活動の狙い：実施報告書記載時の検討事項把握

①インド特許庁の実施報告書検索システムを通じ、国内外の電気、輸送、製薬の3分野における企業の記載内容を分析

➡ 分野別、企業別、個別特許別の記載の相違について検討

②国内有識者ヒアリングを通じた記載内容の検討

③現地有識者によるPetitionと今後の展望



インド特許庁の検索システム

アウトプット 知財管理誌に論説を投稿

第一小委員会 判例調査班

副委員長、高村 公啓 (東日本旅客鉄道) 朝戸 久美子 (東レ)
麻生 暢子 (クラレ) 家入 久栄 (三菱電機) 栗澤 佳幸 (リコー)
宗 朱沙 (富士通) 中村 直人 (大日本印刷)

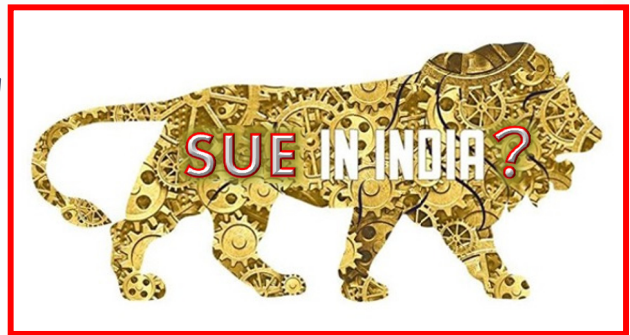
活動テーマ：インド特許訴訟の実態調査

活動の狙い：インド特許訴訟の実態と有用性を探る！

①特許訴訟に限定し、インドの高等裁判所 (デリー高裁・ムンバイ高裁) の判決データベースから判例情報を検索

②判例情報をその他の情報 (特許情報、web情報) と合わせてマクロ分析

➡ インド特許訴訟の実態と有用性を調査



アウトプット 知財管理誌に論説を投稿

国際第4委員会



活動内容

- (1) ASEAN・インド・北アフリカ・中東・トルコにおける有効な特許権取得方法の調査・研究
- (2) ASEAN・インド・北アフリカ・中東・トルコにおける効果的な権利活用方法の調査・研究

第二小委員会

副委員長、中井 啓(ポリプラスチックス)
中尾 義和(ダイキン工業)
森 保行(本田技研工業)

副委員長、渡邊 敦(日清製粉グループ本社)
中西 佳代(パナソニックIPマネジメント)
横山 直史(住友電気工業)

活動テーマ： ASEAN・インド等現地で創出される発明の取扱い・ノウハウ管理上の留意点の調査・研究

活動の狙い： 知財実務的な留意点を提供する

下記の観点で、法律事務所等により調査を行い、留意点をまとめる

- ① 具体的なアクションの前に
- ② 職務発明規程について
- ③ 先使用权確保について
- ④ 現地法人と日本との連携
- ⑤ 現地法人における管理
- ⑥ 実務上の留意点に関する考察

アウトプット 知財管理誌に論説を投稿

第三小委員会

副委員長、西脇 俊一(日産自動車)
岡崎 豊野(大阪ガス)
林 季穂(住友大阪セメント)

副委員長、野田 京子(キヤノン株式会社)
刈谷 昌司(JFEテクノリサーチ)
藤澤 浩幸(三菱マテリアル)

活動テーマ： 現地事務所・現地企業の評価・活用上の留意点の調査・研究

活動の狙い： 現地事務所の今後の活用上ヒントを提供

実情をまとめて活用上の留意点・ヒントをまとめる

- ① 現地事務所の実態をアンケート調査 & 調査団による実態調査
- ② 各企業のASEANでの事務所依頼状況、活用状況をアンケート調査、実態のまとめ
- ③ 現地語（タイ語、ベトナム語、インドネシア語）の翻訳実態の調査、まとめ

アウトプット 知財管理誌に論説を投稿